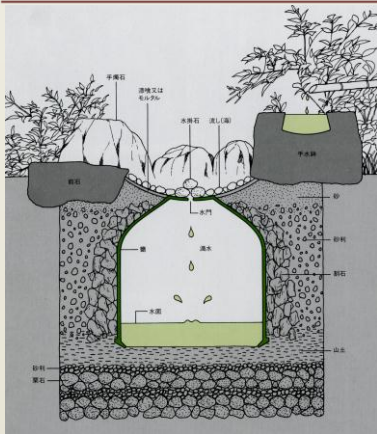
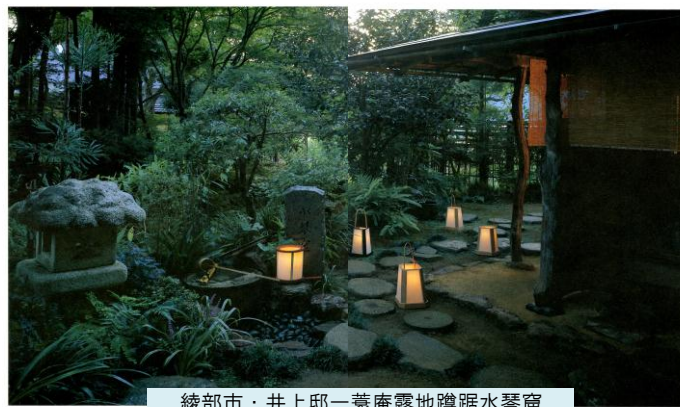


水琴窟断面図



水琴窟とは?

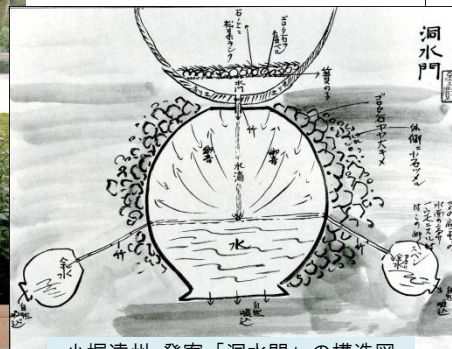
江戸時代に排水を目的として創案された庭園施設の「洞水門」が起源とされるが「水琴窟」の語源や詳細については不明。一般的には蹲踞(つくばい)や縁先手水鉢の鉢前(うみ)の地下に造られたもの。その構造の多くは、甕の底に小さな穴を開け、それを伏せて埋め、手水の余水が甕の穴から「しずく」となって落ちるように工夫されている。甕内に溜まった水面に落ちる水滴の音が甕の空洞で共鳴し、琴の音に似た美しい音を響かせることから、水琴窟と呼ばれている。



綾部市・井上邸一蓑庵露地蹲踞水琴窟
作家 故・水上勉氏が命名



京都市 妙心寺東林院



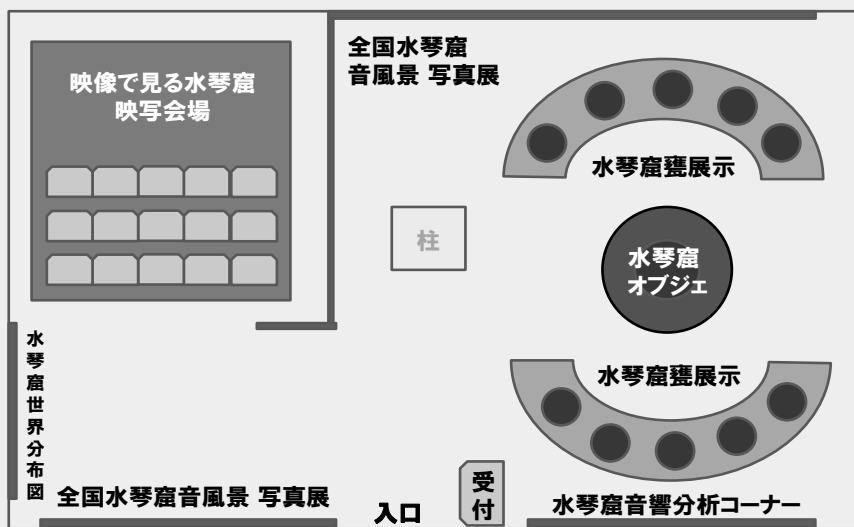
小堀遠州 発案「洞水門」の構造図



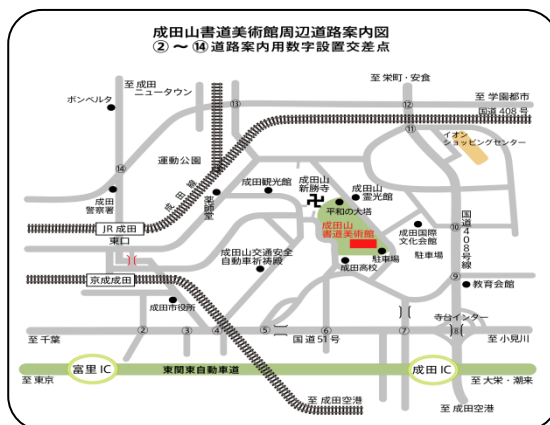
奈良県 当麻寺西南院

(上記写真・図版は1991年 日本リゾートセンター発行「幻の音風景水琴窟」より転載)

会場レイアウト



会場：成田山書道美術館2階 2011年6/21(火)～6/26(日) 午前9時～午後4時
住所：千葉県成田市成田640 (成田山公園内) TEL：0476-24-0774



主催：NPO 法人 日本水琴窟フォーラム
連絡先：東京都品川区小山4-9-15
TEL・FAX (共通) 03-3785-3168
<http://www.suikinkutsu.com/>
会場問合せ先：
0476-93-6640 加藤・篠原